別紙（参考様式）

令和5年度　体育に関する指導改善計画

尾道市　　立　　向島中央　　小学校

令和4年度の重点課題

○　新体力テストの総合評価のAB率21.3%，DE率44.3%である。（（AB−DE）率−23%）

○　男女共通

・ほぼ全ての項目において，県平均値かつ全国平均値より低い。

◯男子

・全ての項目において，県平均値かつ全国平均値より低い。

◯女子

・「握力」，「上体起こし」，「反復横跳び」，「20mシャトルラン」，「50m走」，「立ち幅跳び」，「ボール投げ」のほぼ全ての項目において，県平均値かつ全国平均値より低い。

○　運動習慣に関するアンケートの結果

・運動やスポーツをすることがややきらい，きらいと答える児童の割合が，男子は3.33%，女子は25%であり，女子の割合が男子よりも21.67%多い。

上記の課題を受けて具体的に取り組んだ事項

○年間を通して準備運動（5分～10分）の中に，サーキットトレーニング（屋内・屋外両方）を取り入れた。

○校内研修を行いながら授業改善に取り組んだり，ゲストティーチャーを招聘して専門的な指導を受けさせたりすることで，児童が「体を動かすことが楽しい」と感じられるようにしていった。

○体育委員会や児童会が主体となって，異学年でのドッジボール大会や学年おにごっこ遊び等の運動イベントを行い，運動に親しむ機会を設けた。

○1ヶ月に1回外遊び週間を設け，休憩時間に外遊びを1日1回行うように取り組んだ。

○生活振り返り週間を学期に1回設け，家庭でも外遊びの奨励を行うとともに生活習慣について振り返るようにした。

令和5年度新体力テストの結果　県平均値（令和4年度）・全国平均値（令和3年度）との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	16.08	19.33	34.75	41.33	45.75	9.40	153.08	24.71	53.96

女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合
第5学年	16.42	19.25	38.33	42.50	38.33	9.44	164.29	14.63	58.

■県平均値かつ全国平均値未満

令和5年度新体力テストの結果　県平均値（令和5年度）・全国平均値（令和4年度）との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	16.08	19.33	34.75	41.33	45.75	9.40	153.08	24.71	53.96

女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合
第5学年	16.42	19.25	38.33	42.50	38.33	9.44	164.29	14.63	58.

■県平均値かつ全国平均値未満

運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	75.00	20.83	0.00	4.17	第5学年	54.17	37.50	0.00	8.33

学校独自の意識調査

・柔軟運動の取組に対する児童アンケートで肯定的評価の児童の割合は，88%であった。

・体育科の授業でサーキットトレーニングを実施した割合は95%であった。

重点課題

情意面での課題

○　男子

・運動やスポーツをすることがややきらい，きらいと答える児童の割合が4.17%である。（前年比0.84%↑）

○　女子

・運動やスポーツをすることがややきらい，きらいと答える児童の割合が8.33%である。（前年比16.67%↓）

・ややきらい，きらいと答える女子の割合が男子よりも4.16%多い。

体力面での課題

○　男子

・「握力」，「上体起こし」，「反復横とび」，「20mシャトルラン」，「50m走」，「立ち幅とび」において，県平均値かつ全国平均値より低い学年がある。

○　女子

・「20mシャトルラン」において，県平均値かつ全国平均値より低い学年がある。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

○年間を通して準備運動（5分～10分）の中に，サーキットトレーニング（屋内・屋外両方）を取り入れる。

（体育館）
・ろくぼく登り
・手押し車か片足跳び・両足跳び
・あざらし歩き
・反復横跳び
・ダッシュ　等

（運動場）
・のぼり棒
・鉄棒
・うんてい
・トラック走
・馬跳び

○積極的に短縄や長縄に取り組み，体力向上とともに，仲間と運動する楽しさを感じられるようにする。

体育の授業以外で行う取組内容

・体育委員会が主体となり，「体力向上大作戦」と称して，跳躍力や投力・走力等の運動について児童がやりたくなるような場を設定し，体力向上を図る。

・毎日大休憩後に全校で柔軟運動を行い，児童自身が柔軟性の伸びを感じることができるようにする。

・各学級で，係活動の中で週に1回は全員遊びやクラス長縄を行い，運動に親しむ機会を設ける。

・生活振り返り週間を学期に1回設け，家庭でも外遊びの奨励を行うとともに生活習慣について振り返る。

令和6年度の重点目標値

○　運動やスポーツをすることがややきらい，きらいと答える児童の割合を，男子は3%以下，女子は5%以下にする。

○　「20mシャトルラン」を県平均値かつ全国平均値以上にする。（男子：51.19以上　女子：40.44以上）

○　「長座体前屈」については，全校で前回（6月）の学年平均値を上回るようにする。（毎日の柔軟の取り組み後，2月に再度，記録を測定）